

平成26年3月4日

水俣市長 西田 弘志 様

水俣市総合計画策定審議会
会長 明石 照久

第5次水俣市総合計画基本構想（案）及び第2期基本計画（案）について
（答申）

平成25年12月25日付け水企第643号で諮問がありました、第5次水俣市総合計画基本構想（案）及び第2期基本計画（案）について、慎重に審議を重ねた結果、その内容は適切であると認め、ここに答申します。

なお、計画の推進にあたっては、本審議会での審議経過を尊重するとともに、特に下記の事項に配慮されますよう要望します。

記

1 総論

第5次水俣市総合計画第1期基本計画期間においては、「日本の環境首都コンテスト第1.0回」において、“日本の環境首都”の称号を獲得するなど、一定の成果が出ていると思われまます。

しかしながら、依然として地域経済の活性化や雇用の創出、少子高齢化等本市を取り巻く課題は残されており、その対応が望まれます。

今後、第5次水俣市総合計画第2期基本計画の推進にあたっては、本審議会において各委員から示された意見や提言、市民意識調査で明らかになった市民の要望や意見等を十分考慮され、計画の進捗管理を適切に行い、引き続き目指す将来像「人が行きかい、ぬくもりと活力ある『環境モデル都市みなまた』」の実現に向け取り組んでいただくよう要望します。

2 各論

「人と豊かな環境が共生するまち」

水俣病問題の解決に努めるとともに、これまでの環境への取り組みを継続・発展させることで、“環境首都”の名にふさわしい、内外の模範となる環境のまちの実現への取り組みを推進するよう要望します。

「豊かさと活気を実感できるまち」

本市の特性や資源を活かし、企業誘致等による雇用の充実や観光による交流人口の拡大など、地域の産業活性化につながる施策を推進していただくよう要望します。

「安全で心安らかにいきいきと暮らせるまち」

市民の安全を守り、高齢者や障がい者等誰もが安心して快適に暮らせるまちづくりを推進していただくよう要望します。

「郷土の新しい公共を担う人を育てるまち」

これからの水俣を担う人間性豊かな子どもたちの育成と、地域づくりに寄与する人材育成を推進していただくよう要望します。

「自立した行政システムと市民参画のまち」

健全な財政運営に努めるとともに、市民がまちづくりに積極的に参加する、市民参画によるまちづくりを推進していただくよう要望します。

以上